

ピアスの穴あけについての同意書

茂田皮膚科クリニック
院長 吉田 江理

ピアスの穴あけをすることによって起こりえる、下記の合併症・後遺症については、下記をよく読んでから同意してください。

1. ピアスの穴をあけることにより、細菌やウイルスなどに感染し、腫れ、赤み、痛み、熱感などの炎症症状や化膿を起こすことがあります。
2. チタン製ピアスを使用していますが、アレルギーが生じる場合があります。
3. ケロイド体質の方などは、ピアスの周囲の皮膚が赤く盛り上がりしこりになることがあります。
4. ピアス、あるいはキャッチが皮膚の中に埋まってしまうことがあります。
5. ピアスの穴をあけた後に、出血することがあります。
6. 治療が必要となり、ピアスを抜かざるをえないことがあります。
7. ピアスの穴が指定の位置に開かない場合や自然に閉じることがあります。

ピアスの穴あけを行った場合の合併症について、十分に内容を理解しました。その上で、自己の責任において施術を受けることに同意いたします。

平成 年 月 日

患者氏名 印

生年月日 年 月 日生 歳

保護者氏名 印

住所_____